

RESCUE 3 JAPAN

TECHNICAL ROPE RESCUE プログラムのご案内

レスキュー3ジャパンのテクニカル・ロープレスキュー・テクニシャン（TRR-T）コースは、峡谷や崖、あるいはビルや鉄塔、地下道や洞窟など、足場が不安定で高低差がある場所で、ロープを使用した組織的レスキュー活動を行う際に必要となる知識や技術、また安全確保などを3日間の行程で体系的かつ組織的に学んで行くプログラムです。

講習初日は、救助者に必要となるレスキュー哲学や装備に関しての机上講習と基本的なロープワークを実施し、2日目の講習ではそれらを応用した傾斜面（ロウアングル）においての上昇・下降および救助法を習得します。3日目は、より組織的なロープレスキューテクニックを駆使し、垂直壁またはオーバーハング（ハイアングル）での上昇・降下及び救助法を実施します。

このコースはすでに、レスキュー先進国であるアメリカやオーストラリアではプロ・レスキューアーのカテゴリーにおいて導入されており、主に警察官、消防士、森林警備隊、山岳救助隊、あるいはサーチ&レスキュー・チームなどがこのコースを受講して現場での活動に活かしています。

このコースで紹介する技術や知識は、山岳や崖でのレスキュー活動はもちろん、高層建築物、洞穴、密閉空間、倒壊家屋やビルなどにおけるさまざまなレスキューに適用でき、高い実績と評価を得ています。また、講習内容が学科項目、実技項目ともに体系的に構築され、理論的かつ合理的な内容になっているのが他には類のない最大の特徴です。そのほか、講習においても実践においても、作業中のレスキューアの安全管理を徹底して重視しているのも特徴のひとつです。

本講習は、ロープを使用するレスキュー活動のすべてに有益な講習内容となっています。これからテクニカル・ロープレスキューに関与する可能性がある方にはもちろん、すでに救助者として活躍されている方にも有益なプログラムです。すでに高度な救助経験や技術をお持ちの方にも、それをご自身の中で体系化するための格好の場になるであろうことを確信しております。是非、本講習を受講され、平素の活動にお役立てください。

なお、本講習の全日程を滞りなく修了しますと、レスキュー3インターナショナルおよびIRIA（インターナショナル・レスキュー・インストラクター・アソシエーション）の国際認定証が発行されます。

※最小催行人数に達しない場合は、コースをキャンセルさせていただくこともありますので、予めご了承ください。



●プログラム実施概要

主催 RESCUE 3 Japan
主管 (株)レスキュージャパン
会場 岡山県加賀郡吉備中央町 国立吉備青少年自然の家
集合時間 午前9時 時間厳守
講師 宇山 昭彦
受講費用 1人66,000円
(登録料・テキスト代・保険料・消費税、2泊7食込み。)
保険 受講者全員にレスキュー3保険(傷害保険、3日間有効)に加入して頂きます。
保険料は講習料金に含まれております。
参加資格 満18歳以上65歳以下の心身ともに健康な方で、3日間の全日程に参加可能な方。
性別、経験は問いません。
催行人数 3名以上(人数に満たない場合は実施できなくなります)

●有料オプション 「ロープ高所作業特別教育」と「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」
レスキュージャパンのTRR-Tプログラムでは、有料オプションとしてロープ高所作業特別教育、
さらに、フルハーネス型墜落制止用器具特別教育の同時実施が可能です。

当日会場にてお支払いをお願いいたします。

料金 高所作業ハーネスセット 3000円/人、いずれか片方の場合 2000円/人
ロープ高所作業特別教育、フルハーネス特別教育の修了証の発行を行います。

●お申し込み

講習申込書記入の上FAXでご予約下さい。もしくは、レスキュージャパンホームページ上
からご予約下さい。

- ※ 講習料金お支払いは銀行振り込み、またはクレジットカードでのお支払いをお願いします。
- ※ なお、お申し込みから5日以内に振込みをお願いいたします。

●問い合わせ/お申し込み先

株式会社レスキュージャパン
〒621-0826 京都府亀岡市篠町篠新畑田23
TEL: 0771-29-2108/FAX0771-29-2120
E-mail: info@rescue-japan.com 講習受付担当まで

●お振り込み先

京都中央信用金庫 亀岡支店 普通口座0307728
株式会社レスキュージャパン

●ご注意

恐れ入りますが、振込手数料はご負担くださいますようお願い致します。
振込名義は申込書と同じ個人名、または会社・所属名でご記入下さい。
ご入金確認の順に申し込み完了とさせていただきます。

●キャンセル

受講者の都合により参加を取り消されるときは、参加費が振り込まれていなくとも申込書を頂いている場合は必ずご連絡下さい。8日前を過ぎるとキャンセル料がかかりますのでご注意下さい。7日前～4日前までは30%、3日前～1日前までは50%、当日以降は全額をキャンセル料として申し受けます。悪天候、または最小催行人数に満たず中止の場合は、全額返却いたしません。

●講習概要（プログラムの流れ）

- ・第1日目 終日屋内での座学（約10時間）
レスキュー哲学、ロープの構造と特性、ギアの構造と特性、ロープノット&ロープヒッチ
メインビレーとツーテンションシステムについて、倍力システム、簡易ハーネス
ストレッチャーワーク
- ・第2日目 終日屋外での実習（急斜面＝ロウアングル・レスキュー）（約8時間）
斜面での上昇と下降、倍力システムでの上昇、
ロードリリースヒッチ、チロリアンシステム、ペーパーテスト
- ・第3日目 終日屋外での実習（垂壁＝ハイアングル・レスキュー）（約7時間）
垂直壁での上昇と下降、倍力システムでの上昇、宙吊り救助

●ご用意いただきたい個人装備

筆記用具

ハーネス

（シットハーネスでOKですが、チェストハーネスをお持ちの方はご持参ください）

ヘルメット

雨具（レインウエア）

手袋

ヘッドライト

着替え

洗面用具（シャンプー、リンス、タオルもご持参ください）

●ウエアについて

野外実習では悪天候もありえます。また、講習場所会場周辺は、かなり気温が下がるエリアです。十分に防寒効果のあるウエアと、雨具もご用意ください。

●講習会場について

岡山県加賀郡吉備中央町にあります。国立吉備青少年自然の家を利用し、合宿形式で講習会を開催します。講習会場周辺にはコンビニ等はございませんのでご注意ください。アクセス方法については、自然の家のホームページをご参照ください。

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川4393-82

電話0866-56-7231、メールkibi@syonen.go.jp

（岡山自動車道賀陽ICから車で約10分）

URL=<https://kibi.niye.go.jp/>

ご質問、お問い合わせは下記までご遠慮なくお申し付けください

(株)レスキュージャパン

E-mail info@rescue-japan.com

TEL 0771-29-2108/FAX 0771-29-2120

URL：<https://www.rescue-japan.com/>

RESCUE 3 JAPAN TRR-Tスケジュール

- 1日目…机上講習とロープワーク（9：00 ～ 18：30）

時間	講習内容	要約
9：00	集合・受付	オリエンテーション、ペーパーワーク、自己紹介
	レスキュー哲学	レスキューの基本的考えと救助者の心構え
	コミュニケーション	ハンドシグナルやホイッスルシグナルの紹介
	13の鉄則	ロープレスキューで守るべき13の絶対原則
	ミスを防ぐ4項目	ロープレスキューのミス防止に役立つ知識
	イクイップメント	ロープ・滑車・カラビナ等の各種装備の紹介
12：00	昼食	
13：00	ロープワーク	各種ノットやヒッチの作り方
	アンカー	基本的なアンカーの作り方とビルドアップシステム
	カニカサバシステム	滑車を使った倍力効果システムの作り方
	夕食	
18：30	担架の固定	要救の担架への固定法と運搬法

- 2日目…ローアングル（急斜面）での実技講習（8：30 ～ 18：30）

現場での活動、飲み物持参をお願いします。

時間	講習内容	要約
8：00	朝食	
9：00	集合と移動	徒歩で現場へ移動
	現場での安全指導	
	ローアングルシステム-1	急斜面でのシステムの紹介 メインビレー、ツーテンションシステム
12：00	昼食	
13：00	ローアングルシステム-2	急斜面での担架を使用したレスキュー法 3対1、4対1等システムの活用
	ハイライン移動	ハイラインを使っての上下左右への移動システム
	夕食	
18：30	ペーパーテスト	初日の机上の復習テスト
	入浴	

3日目…ハイアングル（垂直面）での実技講習（8：30 ～ 16：00）

現場での活動、飲み物持参をお願いします。

時間	講習内容	要約
8：00	朝食 退所手続き	
9：00	移動	徒歩で移動
	ディセンディング アセンディング	ハイアングルでの器具を使った上昇と降下
12：00	昼食	現場での昼食
13：00	宙吊り救助	懸垂下降中にスタックした要救の救助法
15：30	ハイアングルレス キュー	垂直面での担架を使ったレスキュー方法
	移動	
	ペーパーワーク	合格者への認定証の交付
16：00	終了・解散	※最終日は時間が少しずれ込むことが多いた めご留意下さい。

予定は、変更する場合があります。ご了承ください。

時間の延長等による不都合等ございましたら事前にお申し付けください。

（その他）

- ・ 机上講習中は、携帯電話の電源は、マナーモードをお願いします。
- ・ 実技講習では、屋外での長時間の活動になります。寒くならない格好をしてください。
- ・ 講習の録音・動画・ビデオ撮影はご遠慮下さい。写真撮影のみをお願いします。
- ・ 1時間に10分程の休憩を取りながら講習を進めて行きます。